

17. 中央地区

(1) 地域資源・生活環境の状況

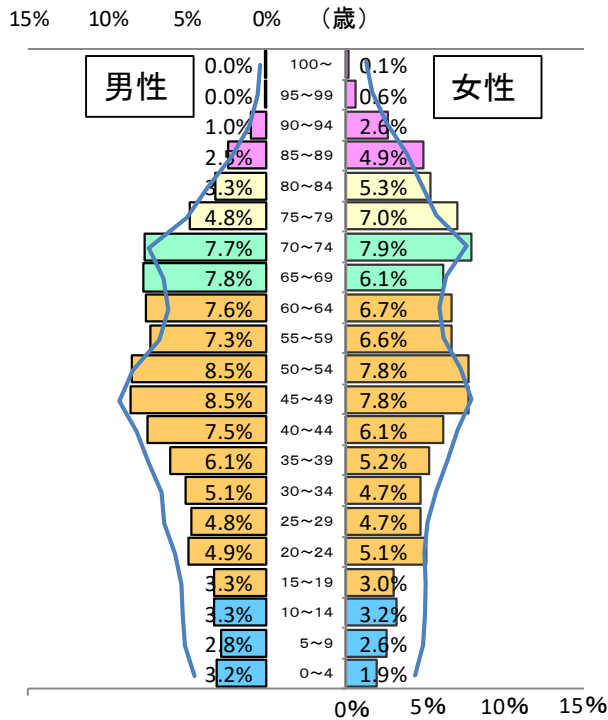
ア 地域資源・生活環境の状況

- ・総人口：5,629人（男性2,770人、女性2,859人）
- ・世帯数：3,140世帯（1世帯あたり1.79人）
- ・国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：3,499人

- ・高齢化率：30.9%（市全体25.7%）
- ・後期高齢者比率：16.2%（市全体12.5%）
- ・要介護認定率：33.6%（市全体18.0%）

資料：住民基本台帳人口（R3.9.30）等

図Ⅱ-Ⅱ-1 性別・5歳階級別人口



資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-2 年齢3階級別構成比（R3.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	8.5%	12.9%
15~64歳	60.6%	61.4%
65~74歳	14.7%	13.2%
75~84歳	10.3%	8.6%
85歳以上	5.9%	3.9%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-3 人口指数（R3.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	65.0	62.9
老年人口指数	51.0	41.8
年少人口指数	14.0	21.0
老年化指数	363.4	198.8

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-4 産業別就業人口構成比（R2）

	地区	市全体
第1次産業	0.4%	2.3%
第2次産業	16.7%	25.4%
第3次産業	79.7%	68.6%

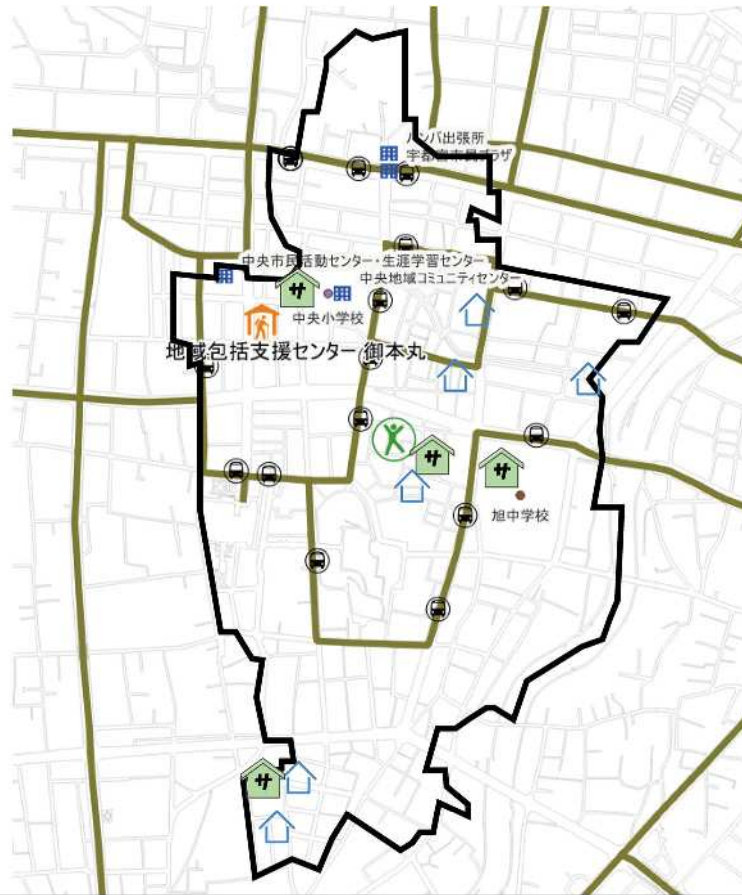
資料：令和2年国勢調査

イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	28自治会
	加入世帯数	1,411世帯
安全・安心にかかる取組	・環境点検活動 ・安全パトロール ・少年非行防止活動 ・有害環境浄化活動 ・地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施	
スポーツ行事	5月：地区体育祭（新型コロナウイルス感染対策のため中止） 2月：スキー教室	
地区イベント	7月：家族ふれあいの夕べ（中止） 7月：七夕飾り 8月：学校に泊まろう（釜川で遊ぶうに変更） 10月：文化祭（中止） 11月：地区音楽祭 12月：たこづくり 1月：新年会（中止） 1月：たこあげ 通年：伝統文化子ども教室	

資料：令和4年度宇都宮市みんなであちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



バス路線	小・中・高校	地域包括支援センター	運動施設	地域集会所
バス停	地域行政機関	子育てサロン	健康遊具公園	ふれあい いきいき サロン

地域資源

バス路線（本数）	2,175 本(平日)	運動施設等	0 施設
バス停	17 停留所	健康遊具公園	1 か所
駅	0 駅	地域集会所	6 か所
学校（小中高）	2 校	ふれあい・いきいきサロン	4 か所
地域行政機関	4 施設	スーパードラッグストア	3 店舗
地域包括支援センター	1 施設	病院・診療所	8 施設
子育てサロン	0 施設	歯科診療所	14 施設

【地域の質的状況】

- ・ 中央地区は、宇都宮市のほぼ中心部に位置し、バスの本数が多く、交通の便が良い。また、病院・診療所、歯科診療所など医療施設が多い地区である。
- ・ 市役所、パンパ出張所、中央コミュニティセンター、総合福祉センター等の行政施設が多く、利便性の高い地域である。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(令和3年度)等

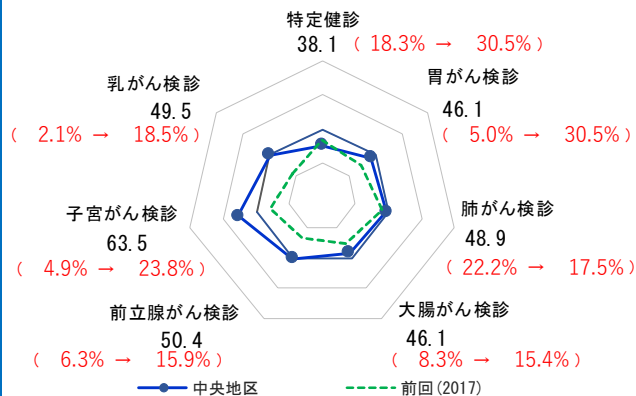
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況

(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値, * 90, * 10 は上限・下限を超える値)

① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

(対象) 特定健診: 国民健康保険被保険者
 胃・肺・大腸がん: 40歳以上
 前立腺がん: 50歳以上 (男性のみ)
 子宮がん: 20歳以上 (女性のみ)
 乳がん: 30歳以上 (女性のみ)
 (40歳以上は2年に1回)

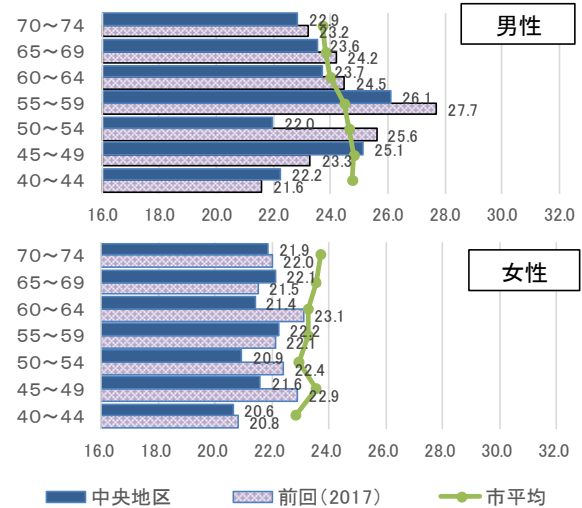


* () 内は実際の受診率の経年変化を指す

資料: 令和3年度 KDB 等データ

② BMI (年齢別平均値)

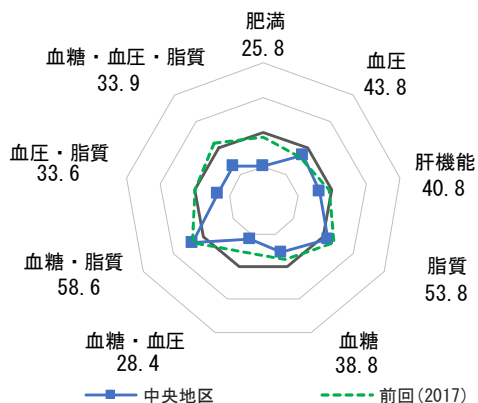
(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

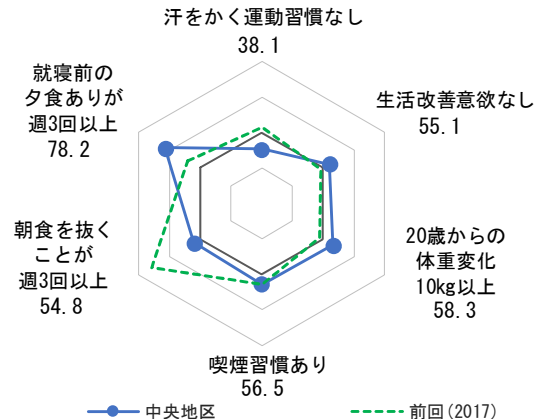
(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

④ 行動特性 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者

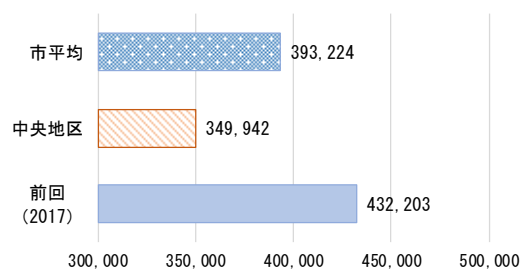


資料: 令和3年度 KDB データ

イ 医療の状況

① 1人当たり年間医療費等

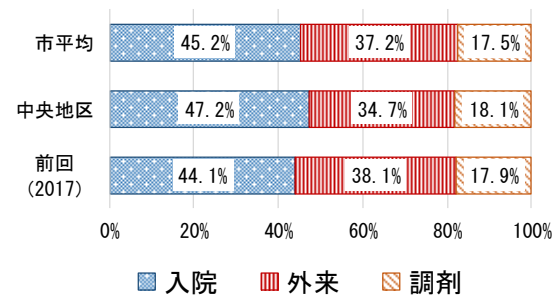
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

③ 医療費の内訳（構成比）（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	市全体	地区	前回
糖尿病	4.73%	3.11% (↓)	3.36%
高血圧症	8.33%	10.47% (↑)	4.12%
脂質異常症	0.02%	0.01% (=)	3.42%
高尿酸血症	0.84%	0.79% (=)	0.10%
脂肪肝	0.08%	0.04% (=)	0.34%
動脈硬化症	0.00%	0.01% (=)	0.29%
脳出血	0.15%	0.06% (=)	1.18%
脳梗塞	0.90%	0.67% (=)	1.25%

	市全体	地区	前回
狭心症	1.56%	1.67% (=)	2.44%
心筋梗塞	0.12%	0.06% (=)	0.22%
がん	4.46%	3.91% (↓)	9.81%
筋・骨格	11.37%	8.75% (↓)	11.19%
精神	2.77%	2.41% (=)	2.51%
慢性閉塞性肺疾患（COPD）	0.22%	0.17% (=)	0.19%
慢性腎不全	1.74%	1.60% (=)	7.58%

資料：令和3年度 KDB データ

市全体との差が±0.5%以内：（＝），市全体との差が0.5%より高い（↑），低い（↓）

ウ 介護の状況

① 基本情報

（対象）65 歳以上

	地区	（市全体）	前回
1号被保険者数	1,739人		1,721人
認定者数	584人		317人
認定率	33.6%	18.0%	18.4%

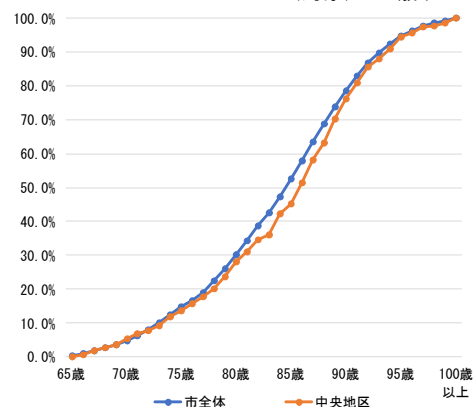
【内訳】		人数	構成比		
要支援	要支援1	71人	22.8% (↓)	32.6%	30.0%
	要支援2	62人			
要介護	要介護1	91人	30.0% (↓)	34.7%	33.1%
	要介護2	84人			
	要介護3	85人	47.3% (↑)	32.7%	36.9%
	要介護4	121人			
	要介護5	70人			

市全体との差が±1.0%以内：（＝），市全体との差が1.0%より高い（↑），低い（↓）

資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

② 年齢分布（累計）

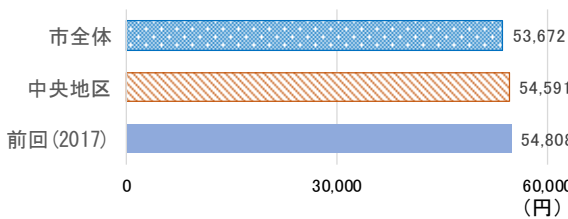
（対象）65 歳以上



資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

③ 1件あたり介護給付月額

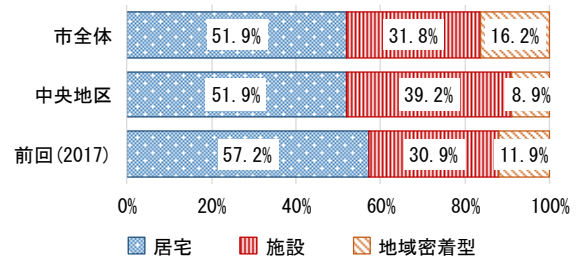
（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

④ サービス別介護給付費の割合

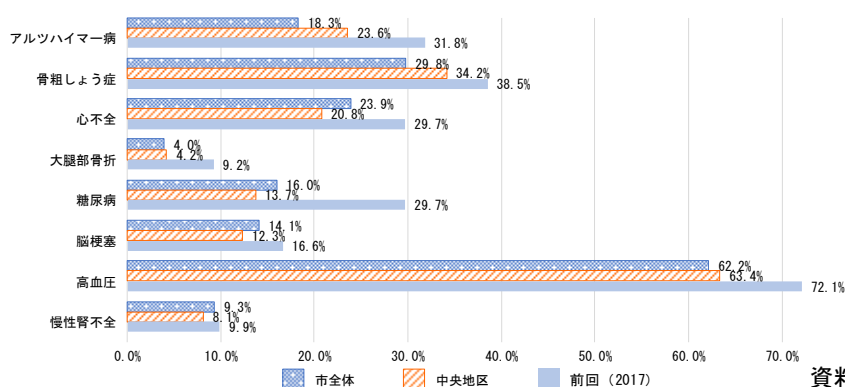
（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

⑤ 認定者の有病率

（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

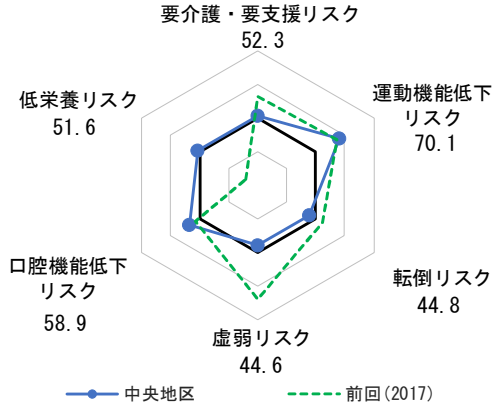


資料：令和3年度 KDB データ

(3) 生活習慣・社会参加

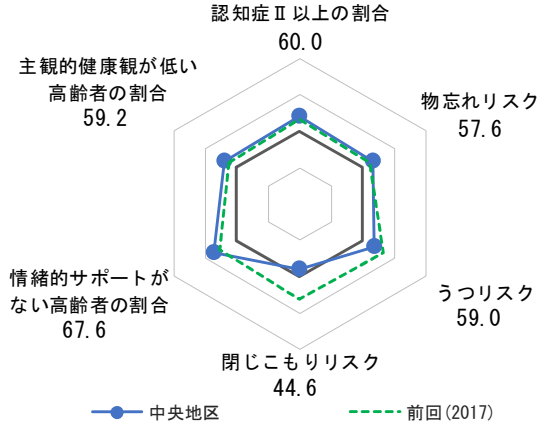
(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値、* 90、* 10 は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護のリスク (小さいほど良い)



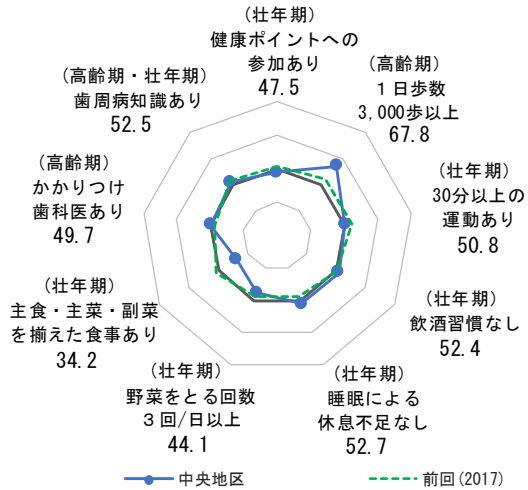
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)

② 認知症リスク (小さいほど良い)



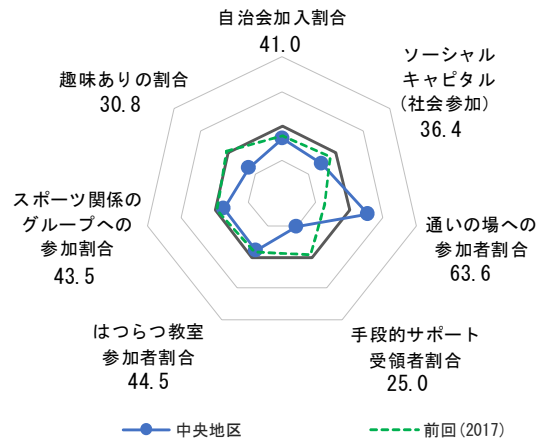
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期、壮年期)

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)



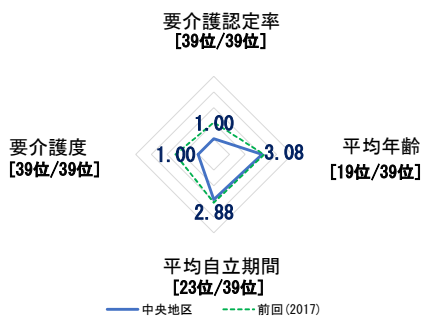
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)

手段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

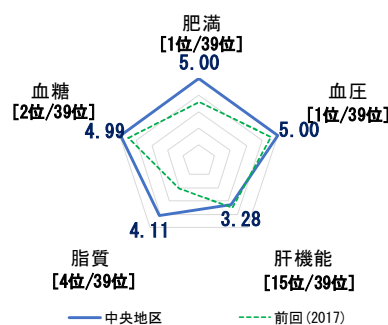
① 介護健康度

7.96 点/20 点
【39 位/39 地区】



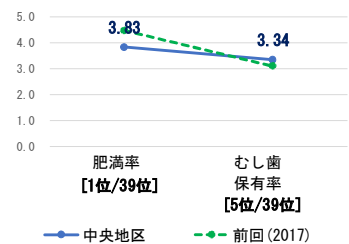
② 生活習慣健康度

22.37 点/25 点
【1 位/39 地区】



③ 子ども健康度

7.16 点/10 点
【2 位/39 地区】



※各関連指標は全市を 3 点とした場合の値、市全体より健康度が高い：



低い：



(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べて特に高い。
- ・ 産業別就業人口構成比は、市全体に比べて「第3次産業」の占める割合が特に高い。
- ・ 地域内には、学校、病院、公園などの施設が存在し、バスの本数も多く交通の便は良い地域である。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「子宮がん」は高いが、「特定健診」は低い。
- ・ BMI は、市全体に比べて「55～59歳」上の男性が高い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血糖・脂質」がやや高いが、「肥満」「血糖・血圧」が特に低く、「血圧・脂質」「血糖・血圧・脂質」「血糖」が低い。
- ・ 行動特性は、市全体に比べて「就寝前の夕食ありが週3回以上」が特に高く、「20歳からの体重変化10kg以上」「生活改善意欲なし」「喫煙習慣あり」はやや高い。
- ・ 1人当たり年間医療費等は低く、内訳は市全体に比べて「高血圧症」が高い。
- ・ 要介護認定率は、市全体に比べて特に高い。サービス別介護給付額の割合は、「施設」が特に高い。
- ・ 認定者の有病率は、市全体に比べて「アルツハイマー病」が特に高い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「運動機能低下リスク」が特に高く、「口腔機能低下リスク」がやや高いが、「虚弱リスク」「転倒リスク」がやや低い。
- ・ 認知症リスク等は、「情緒的サポートがない高齢者の割合」「認知症Ⅱ以上の割合」が高く、「主観的健康観が低い高齢者の割合」「うつリスク」「物忘れリスク」がやや高い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて「1日歩数3,000歩以上」が高い。「主食・主菜・副菜を揃えた食事あり」が低く、「野菜をとる回数3回/日以上」がやや低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「通いの場への参加者割合」が高いが、「手段的サポート受領者割合」が特に低く、「趣味ありの割合」「ソーシャルキャピタル(社会参加)」が低く、「自治会加入割合」「スポーツ関係のグループへの参加割合」「はつらつ教室参加者割合」がやや低い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は、「要介護認定率」「要介護度」の点数は市全体に比べて特に低い。
- ・ 生活習慣健康度は、「肥満」「血圧」「脂質」「血糖」の点数は市全体に比べて特に高い。
- ・ 子ども健康度は、「肥満率」の点数は市全体に比べて高い。

イ 地域の課題

- ・ 中央地区においては、要介護認定者の有病率は、市全体に比べて「アルツハイマー病」「骨粗しょう症」が高く、認知症リスク等は、「情緒的サポートがない高齢者の割合」「認知症Ⅱ以上の割合」が高い。社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「手段的サポート受領者割合」が特に低く、孤立のないよう、身近な場所への社会参加を促すなど、介護予防活動の取組が必要である。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は「血糖・脂質」が高く、行動特性において「主食・主菜・副菜を揃えた食事あり」「健康ポイントへの参加あり」が低いなど、食習慣に関する課題があることから、栄養に関する正しい知識の普及を行うなど栄養改善の取組が必要である。